

パイプテントを 鶯谷中・高に贈る

金子工業と岐阜信金

総合建設業の金子工業(下呂市萩原町萩原)と岐阜信用金庫は、鶯谷中学・高校(岐阜市鶯谷町)にパイプテント1張りを贈った。発行額の0・1%に当たる金額を、発行企業の意向を踏まえて寄付する同金庫の地域創生型私募債「ぎふしんSDGs私募債」を活用。同校の本校舎の建て替え工事を同社が請け負って

いる縁で寄付を決めた。

同市神田町の同金庫の「G's Dream」で贈呈式があり、同社の金子健一郎社長、同金庫本店営業部の川瀬元康部長、同校を運営する佐々木学園の佐々木淳理事長が出席。金子社長から目録を受け取った佐々木理事長は「大変ありがたい。体育の授業や部活動などで有効に使わせてもらう」とお礼を述べた。

(玉田健太)



金子健一郎社長(右)から目録を受け取った佐々木淳理事長(中央)＝岐阜市神田町「G's Dream」